【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第１区分
【発行日】令和4年4月1日(2022.4.1)

【公開番号】特開2022-48146(P2022-48146A)
【公開日】令和4年3月25日(2022.3.25)
【年通号数】公開公報(特許)2022-053
【出願番号】特願2021-210028(P2021-210028)
【国際特許分類】
Ｇ０４Ｇ 19/00(2006.01)
Ｇ０４Ｇ 9/00(2006.01)
Ｇ０４Ｇ 21/00(2010.01)
Ｇ０６Ｆ 1/3231(2019.01)
Ｇ０６Ｆ 1/3287(2019.01)
【ＦＩ】
Ｇ０４Ｇ 19/00 Ｚ
Ｇ０４Ｇ 9/00 ３０５
Ｇ０４Ｇ 21/00 Ｄ
Ｇ０６Ｆ 1/3231
Ｇ０６Ｆ 1/3287

【手続補正書】
【提出日】令和4年3月18日(2022.3.18)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
外部から情報を受信する通信手段と、
前記通信手段が受信した前記情報が優先度の高い情報であるか否かを前記情報の送信元に基づいて判定する判定手段と、
動作状態を、通常状態と前記通常状態よりも消費電力が小さい低消費電力状態と間で切り替える切替手段と、
を備え、
前記切替手段は、
所定の条件を満たした場合に前記通常状態から前記低消費電力状態に切り替えるとともに、前記低消費電力状態のときに前記通信手段が受信した前記情報が優先度の高い情報であると前記判定手段が判定した場合に前記低消費電力状態から前記通常状態に切り替える、
ことを特徴とする電子機器。
【請求項２】
前記所定の条件とは、所定のセンサで一定時間継続してユーザの操作を検出しなかった場合である、
ことを特徴とする請求項１に記載の電子機器。
【請求項３】
第１表示部と、
前記第１表示部より消費電力の低い第２表示部と、
をさらに備え、
前記通常状態とは、前記第１表示部と前記第２表示部との両方が動作する状態であり、

前記低消費電力状態とは、前記第１表示部と前記第２表示部とのうち前記第２表示部のみが動作する状態である、
ことを特徴とする請求項１または２に記載の電子機器。
【請求項４】
電子機器が実行する制御方法であって、
外部から情報を受信する通信ステップと、
前記通信ステップが受信した前記情報が優先度の高い情報であるか否かを前記情報の送信元に基づいて判定する判定ステップと、
動作状態を、通常状態と前記通常状態よりも消費電力が小さい低消費電力状態と間で切り替える切替ステップと、
を有し、
前記切替ステップは、
所定の条件を満たした場合に前記通常状態から前記低消費電力状態に切り替えるとともに、前記低消費電力状態のときに前記通信ステップが受信した前記情報が優先度の高い情報であると前記判定ステップが判定した場合に前記低消費電力状態から前記通常状態に切り替える、
ことを特徴とする制御方法。
【請求項５】
電子機器のコンピュータを、
外部から情報を受信する通信手段、
前記通信手段が受信した前記情報が優先度の高い情報であるか否かを前記情報の送信元に基づいて判定する判定手段、
動作状態を、通常状態と前記通常状態よりも消費電力が小さい低消費電力状態と間で切り替える切替手段、
として機能させ、
前記切替手段は、
所定の条件を満たした場合に前記通常状態から前記低消費電力状態に切り替えるとともに、前記低消費電力状態のときに前記通信手段が受信した前記情報が優先度の高い情報であると前記判定手段が判定した場合に前記低消費電力状態から前記通常状態に切り替える、
ことを特徴とするプログラム。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
上記目的を達成するため、本発明に係る電子機器は、
外部から情報を受信する通信手段と、
前記通信手段が受信した前記情報が優先度の高い情報であるか否かを前記情報の送信元に基づいて判定する判定手段と、
動作状態を、通常状態と前記通常状態よりも消費電力が小さい低消費電力状態と間で切り替える切替手段と、
を備え、
前記切替手段は、
所定の条件を満たした場合に前記通常状態から前記低消費電力状態に切り替えるとともに、前記低消費電力状態のときに前記通信手段が受信した前記情報が優先度の高い情報であると前記判定手段が判定した場合に前記低消費電力状態から前記通常状態に切り替える。